

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～太平南小学校～」を開催しました！（7月6日）

7月6日（月）に太平南小学校4年生の児童52名と先生3名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。創成川（屯田団地橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「危険箇所学習」、創成川およびその他の川の水質を調べる「水質学習」、創成川に棲む魚類や水生昆虫・鳥類を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川岸の高い箇所やコンクリートの上は滑りやすいです。



水草の茂っている箇所は水の中が見えにくくなっています。



流された時は川の流れる方に足を向け流れに身をまかせよう。



ルールを守って川の事故に注意しましょう。

□ 水質学習



創成川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」かのパネルを見て学習しました。

□ 水辺の生き物学習



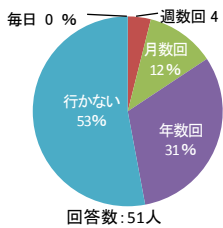
創成川に生息する魚等をパネルで学び、実際に捕獲した魚や水生昆虫を観察しました。



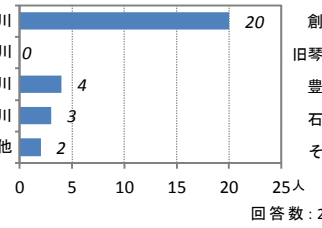
創成川周辺にはどのような鳥がいるのかをパネルで学び、鳥の鳴き声(CD)を聴きました。

● アンケート調査

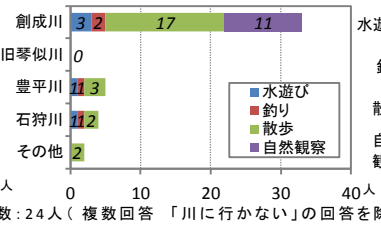
● 普段、川に行きますか？



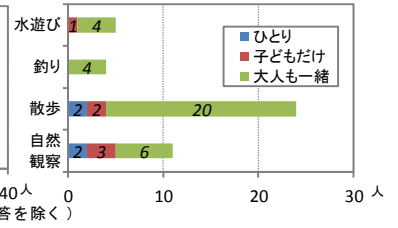
● どの川に行きますか？



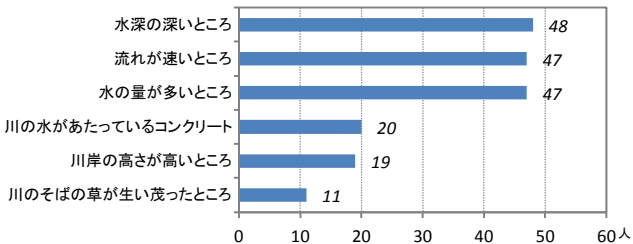
● 川に行って何をしますか？



● 誰と川にいけますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：51人複数回答）



アンケートの結果、半数近い児童が身近な創成川に出かけ、主に散歩や自然観察で利用しているようです。川に行く児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の安全利用学習会を通じて、児童に川の危険箇所を認識してもらえたことがアンケート結果から分かります。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみても「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川の危険箇所学習では、川のどこが危険か教えてもらったり、流された時のことを教えてもらって、楽しく学ぶことができました。
- ★ 水質学習が一番楽しかったです。私は川がどれだけきれいかわからないか、どれだけきれいかわからないかという事に興味を持ちました。
- ★ 創成川にたくさんの魚や鳥がいることが分かりました。鳴き声を聞きながら学習して楽しかったです。
- ☆ 実物を提示して下さったり、音を聞かせて頂いたり、子ども達があきてしまわないよう、たくさんの工夫をいただき感謝の気持ちいっぱいです。
- ☆ プール学習で行っている着衣水泳の重要性を再確認しました。

お問い合わせ先